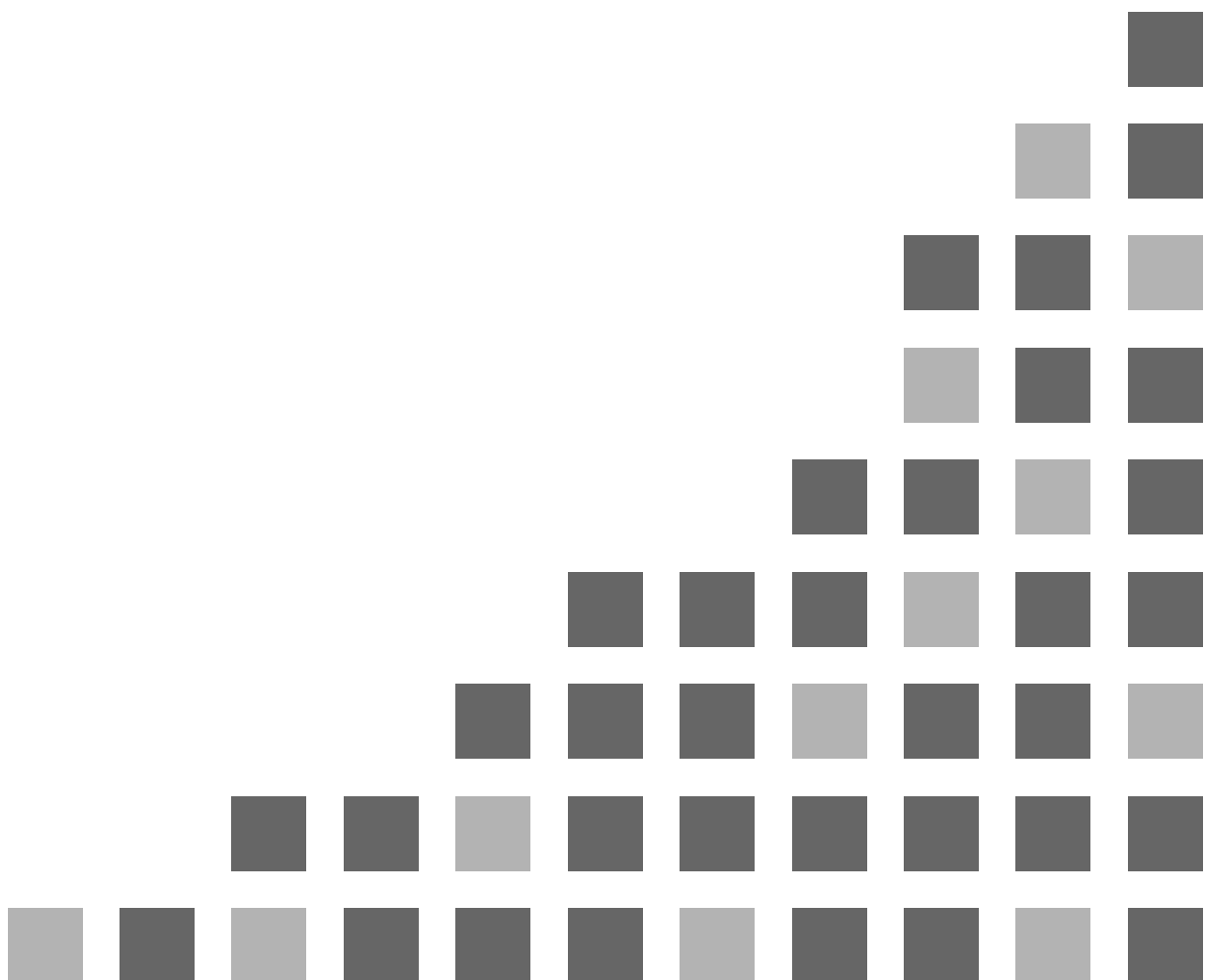


操作説明書

アップグレードソフトウェアキー

品番 **AG-SFU100G**



もくじ

商標について.....	3
ご使用前に.....	3
はじめに.....	4
準備.....	5
「PS モード 1080 60P/50P」の機能を有効にする.....	5
1080/60P、50P の記録 / 再生	7
メモリーカードの記録時間について.....	7
メニュー表示について.....	8
セーフティーゾーン (2.39:1) マーカー	9
メニュー表示について.....	9
対応モデル.....	10
同梱品一覧.....	10
アフターサービス.....	11

商標について

- SDHC ロゴ、SDXC ロゴは SD-3C,LLC の商標です。
- “AVCHD” および “AVCHD” ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
- ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合
詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- 本製品で SD メモリーカードに記録して、エンドユーザーに営利目的でそのカードを配布する場合には、別途 MPEG-LA とのライセンス契約が必要です。ここで言うエンドユーザーとは、個人使用目的でコンテンツを扱う人や団体を指しています。

ご使用の前に

- メモリーカードカメラレコーダー（以下カメラレコーダー）の操作については、カメラレコーダー（品番：AG-AF105）の取扱説明書を読み、操作を理解していることを前提に説明しています。
- [] の語句はカメラレコーダー側のメニューに表示される内容を示しています。
- 本書では、参照ページを（00 ページ）のように示しています。
- 本書では、メニューの設定言語を英語に設定しているものとして説明しています。

■ 本書内のイラストについて

- カメラレコーダー本体、メニュー画面などのイラストは、実際とは異なることがあります。

■ 用語について

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、および SDXC カードのいずれも SD メモリーカードと記載しています。

■ 使用許諾契約書について

- 本製品をお使いいただくにあたって、まずはじめに CD-ROM 内の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みください。本製品をご利用いただくには、この使用許諾契約書の内容に同意いただく必要があります。この使用許諾契約に同意いただけない場合や、不明な点がありましたら、「キーコードが収められた袋」を開封せずに、購入いただいた販売店までご連絡ください。お客様が「キーコードが収められた袋」を開封された場合は、この使用許諾契約に記載の内容に同意されたものとみなします。

■ キーコードについて

- キーコードは本製品の再登録の際に必要となりますので、関連付けたカメラレコーダーのシリアル番号と合わせて大切に保管してください。

はじめに

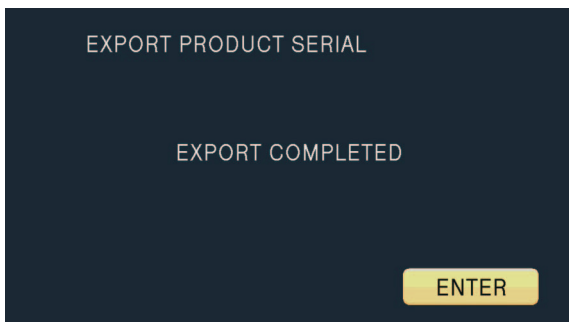
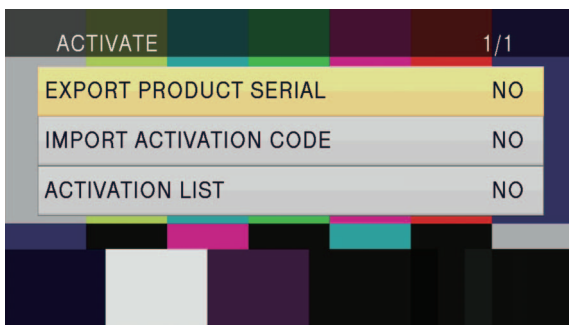
PSモード1080 60P/50Pアップグレードソフトウェアキー AG-SFU100Gは、カメラレコーダー AG-AF105の1080/60P、50Pの記録/再生機能、およびセーフティーゾーン（2.39:1）を有効にするアップグレードソフトウェアキーです。

- 1080/60P、50P の記録 / 再生
- セーフティーゾーン（2.39:1）のマーカ表示

「PSモード 1080 60P/50P」の機能を有効にする

お買い上げ後、アクティベーションコードをカメラレコーダー本体にインポートして機能を有効にしてください。アクティベーションコードはアクティベーションコード発行サイトにアクセスし、表示される手順に従ってカメラレコーダー本体からエクスポートした機器情報と本製品に同梱のキーコードを認証させることで入手できます。なお手続きには、SDメモリーカード（カメラレコーダーでフォーマットしたもの）と、SDメモリーカードスロットを搭載したパーソナルコンピューター、およびインターネット接続環境が必要です。

- 1 カメラレコーダー本体の機器情報をSDメモリーカードにエクスポートする
カメラレコーダー本体を起動し、Slot1またはSlot2にSDメモリーカードを挿入してMENUボタンを押し、[ACTIVATE] - [EXPORT PRODUCT SERIAL] - [Slot1]または[Slot2] - [YES]と選択すると、SDメモリーカード内にPRIVATE/MEIGROUP/PAVCN/SBG/P2SD/ACTV/というフォルダーが作成され、SERIAL.LSTというファイルにカメラレコーダーの機器情報が保存されます。



[ENTER]ボタンを押してダイアログ表示を閉じます。

- [ACTIVATE]メニューが表示されない場合、AG-AF105 本体側ファームウェアのバージョンアップが必要です。ファームウェアに関する最新情報は、下記ウェブサイトよりAVCCAMのサポートページをご覧ください。
日本語： <http://panasonic.biz/sav/>
英語： <http://pro-av.panasonic.net/>
- ファームウェアのバージョンアップの方法は、AG-AF105 本体の取扱説明書のVol.2「本機搭載のファームウェアのアップデート」（71ページ）をご参照の上、アップデートを実施してください。

- アクティベーションコードを入手したいカメラレコーダーに対して、1枚のSDメモリーカードで1の操作を繰り返すことで、最大100台分の機器情報を保存できます。アクティベーションコード発行サイトはSDメモリーカードに保存された複数台数の機器情報をすべて読み取り、複数台数のアクティベーションコードを一括発行することができます。
- エラーダイアログが表示された場合は、SDメモリーカードの挿入状態、書き込み禁止設定、空き容量などを確認してください。
- 予期しないエラーを防ぐためにも、カメラレコーダーでフォーマットしたSDメモリーカードをお使いください。

- 2 SDメモリーカードをカメラレコーダー本体から抜き、コンピューターに挿入してブラウザから下記のアクティベーションコード発行サイトに接続し、サイトに表示される手順に従ってアクティベーションコードを入手する

日本語： http://panasonic.biz/sav/actkey_j

英語： http://panasonic.biz/sav/actkey_e

<NOTE>

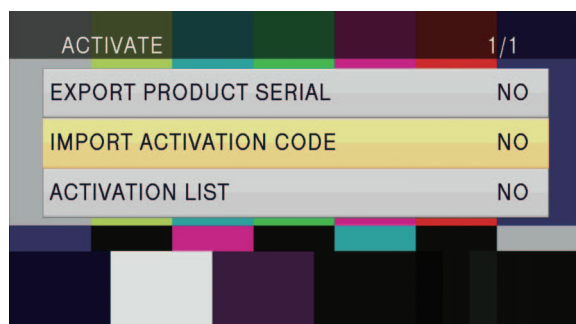
- 1で作成したPRIVATE/MEIGROUP/PAVCN/SBG/P2SD/ACTV/フォルダーは3で必要になりますので、上記フォルダーを削除したり、SDメモリーカードをフォーマットしないでください。
- SDメモリーカード内の、PRIVATE/MEIGROUP/PAVCN/SBG/P2SD/ACTV/フォルダーの中にACTIVE.LSTというファイルがすでに保存されている場合、ご使用のブラウザによってはファイル名が自動的に変更される場合があります。上記フォルダーにACTIVE.LSTファイルがないことを確認してから、保存してください。

- 3 入手したアクティベーションコードを、1で作成したSDメモリーカード内の、PRIVATE/MEIGROUP/PAVCN/SBG/P2SD/ACTV/の中にサイト内の指示に従って保存し、コンピューターからSDメモリーカードを抜く

<NOTE>

パーソナルコンピューターやOS（オペレーティングシステム）の種類によっては、SDメモリーカードを抜くのに事前操作が必要な場合があります。

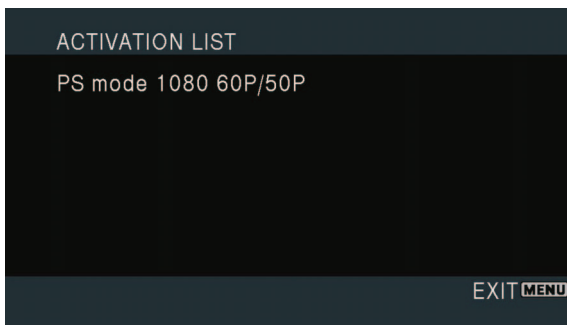
- 4 カメラレコーダー本体にアクティベーションコードを保存したSDメモリーカードを挿入し、MENUボタンを押し、[ACTIVATE] - [IMPORT ACTIVATION CODE] - [Slot1]または[Slot2] - [YES]と選択する



アクティベート後に、ACTIVATION LISTが表示されます。

<NOTE>

- Error dialog が表示された場合は、SD メモリーカードの挿入状態、3 で保存したアクティベーションコードのファイル（ファイル名：ACTIVE.LST）の保存場所などを確認してください。
- AG-AF105以外のAVCCAM機器の機器情報や本製品以外のキーコードを用いて取得したアクティベーションコードではアクティベートできません。
- 前ページに記載した操作の途中で、SD メモリーカード内データに対して前ページに記載した手順以外の操作を行うと、有効化手続きができなくなる場合があります。
- 有効化（アクティベーション）が完了すると、PS モード 1080 60P/50P の機能が有効になります。
- 有効化した機能は、MENU ボタンを押して [ACTIVATE] - [ACTIVATION LIST] - [YES] で確認できます。



1080/60P、50Pの記録/再生

メモリーカードの記録時間について

Panasonic製SD/SDHC/SDXCメモリーカード使用時の記録時間（目安）

メモリーカード容量	記録モード	AVCHD モード			
		PS*4 (最高画質モード*3/ 1920×1080画素)	PH*1 (最高画質モード*3/ 1920×1080画素または 1280×720画素)	HA*1 (高画質モード/ 1920×1080画素)	HE*2 (長時間モード/ 1440×1080画素)
512 MB		約1分40秒	約2分	約3分	約10分
1 GB		約4分	約5分	約7分	約21分
2 GB		約9分	約10分	約15分	約45分
4 GB		約18分	約21分	約30分	約1時間30分
6 GB		約30分	約33分	約45分	約2時間15分
8 GB		約40分	約45分	約1時間	約3時間
12 GB		約1時間	約1時間5分	約1時間30分	約4時間30分
16 GB		約1時間20分	約1時間30分	約2時間	約6時間
32 GB		約2時間40分	約3時間	約4時間	約12時間
48 GB		約4時間	約4時間30分	約6時間	約18時間
64 GB		約5時間20分	約6時間	約8時間	約24時間

*1 PHモード/HAモードで記録する場合は、SDスピードクラス4以上のメモリーカードをお使いください。SDスピードクラス4未満では記録できません。

*2 HEモードで記録する場合は、SDスピードクラス2以上のメモリーカードをお使いください。

*3 PHモード：1080i/720Pでの最高画質モードです。PSモード：1080Pでの最高画質モードです。

*4 PSモードで記録する場合は、SDスピードクラス6以上のメモリーカードをお使いください。SDスピードクラス6未満では記録できません。

- 本機はVBR記録方式を採用しています。VBRとはVariable Bit Rate（可変ビットレート）の略で、撮影する被写体によりビットレート（一定時間あたりのデータ量）が自動的に変わる記録方式です。このため、動きの激しい被写体を記録した場合は、記録できる時間が短くなります。
- 表示容量には管理領域等が含まれており、記録に使用できる容量はこれより少なくなります。
- 連続して記録できる時間は最大12時間（ACアダプター使用時）です。
- 容量不足で記録が停止した場合でも、再度記録を開始できる場合があります。
- 同じメモリーカードであっても、記録フォーマット、記録画像などの条件により記録時間は異なる場合があります。
- 記録や削除を何度も繰り返していると、メモリーカードの記録時間が短くなる場合があります。その場合は、本機でメモリーカードをフォーマットしてください。フォーマットすると、メモリーカードに記録されているすべてのデータは消去され、元に戻すことができません。大切なデータはパーソナルコンピューターに保存しておいてください。
- VFR機能を使用する場合は、SDスピードクラス6以上のメモリーカードをお使いください。SDスピードクラス6未満では記録できません。
- PSモードの転送レートは約25Mbps（VBR）となります。
- PSモード記録時の音声はDolby Digital/2ch、リニアPCMデジタル/2chの選択が可能です。
- PSモード記録時のDolby Digitalの音声ビットレートは384 kbpsです。
- PSモードでのSDI/HDMI出力は、1080/60i、50iでの出力となります。

メニュー表示について

SCENE FILE 画面

項目	表示モード	設定内容
REC FORMAT	(カメラ)	記録フォーマットを選択します。 SYSTEM FREQ = 59.94Hz時 PH 1080/24P、PH 720/24Pはネイティブ記録です。 PS 1080/60P、PH 1080/60i、PH 1080/30P、PH 1080/24P、PH 720/60P、PH 720/30P、PH 720/24P、HA 1080/60i、HE 1080/60i SYSTEM FREQ = 50Hz時 PS 1080/50P、PH 1080/50i、PH 1080/25P、PH 720/50P、PH 720/25P、HA 1080/50i、HE 1080/50i

___は工場出荷モードです。

PLAY SETUP 画面

項目	表示モード	設定内容
PB FORMAT	(PB)	再生するフォーマットを設定します。 SYSTEM FREQ = 59.94Hz時 1080/60P、1080/60i (30P)、1080/24P、720/60P(30P)、720/24P SYSTEM FREQ = 50Hz時 1080/50P、1080/50i(25P)、720/50P(25P) ● PBモードへ移行する前のCAMモードのREC FORMATの設定が、PB FORMATの初期値になります。

___は工場出荷モードです。

セーフティーゾーン (2.39:1) マーカー

DISPLAY SETUP画面のSAFETY ZONE項目の設定により、範囲を表示します。

- 90%： 家庭用テレビで表示できる範囲
- 4:3： 4:3に切り出す範囲
- 14:9： 16:9と4:3の中間の範囲
- 1.85:1： アメリカン・ビスタの範囲
- 2:1： 2:1スコープの範囲
- 2.35:1： シネマスコープの範囲
- 2.39:1： シネマスコープ (2.39:1) の範囲
- GRID： 水平・垂直のグリッド線

メニュー表示について

DISPLAY SETUP 画面

項目	表示モード	設定内容
SAFETY ZONE	(カメラ)	SAFETY ZONE を設定します。 90%: 16:9の90%表示 4:3: 4:3の100%表示 14:9: 14:9の100%表示 1.85:1: 1.85:1の100%表示 2:1: 2:1の100%表示 2.35:1: 2.35:1シネマスコープ表示 2.39:1: 2.39:1シネマスコープ表示 GRID: 9分割縦横ライン16:9画角の表示 OFF: SAFETY ZONE を表示しません。

___は工場出荷モードです。

対応モデル

メモリーカードカメラレコーダー：AG-AF105

同梱品一覧

- 導入ガイド「はじめにお読みください」
 - CD-ROM（ソフトウェア使用許諾契約書、操作説明書）
 - 「キーコードが収められた袋」*
- * お客様が「キーコードが収められた袋」を開封された場合は、同梱のソフトウェア使用許諾契約に記載の内容にご同意いただいたものとみなします。

包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理してください。

アフターサービス

■ 故障・修理・お取扱いなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて

- お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し、残すことがあります。
- 個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
ナンバー・ディスプレイを採用し、折り返し電話させていただくことがあります。
(お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。)

「各地域のご相談窓口」については、下記ウェブサイトをご活用ください。

<http://panasonic.biz/sav/>

パナソニック株式会社 プロフェッショナルAVビジネスユニット

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06)6901-1161

© Panasonic Corporation 2012